

東京諫早会アンケート調査報告書

INDEX

調査概要	2
調査結果	3
問1－6	回答者属性	3
問7	諫早市との関わり	4
問8	諫早市についての情報収集	5
問9	市への愛着度	6
問10	観光の推奨度	7
問11	移住の推奨度	8
問12	将来的な市への居留意向	9
問13	重点的に取り組むべき施策	10
問14	自由意見	11

調査概要

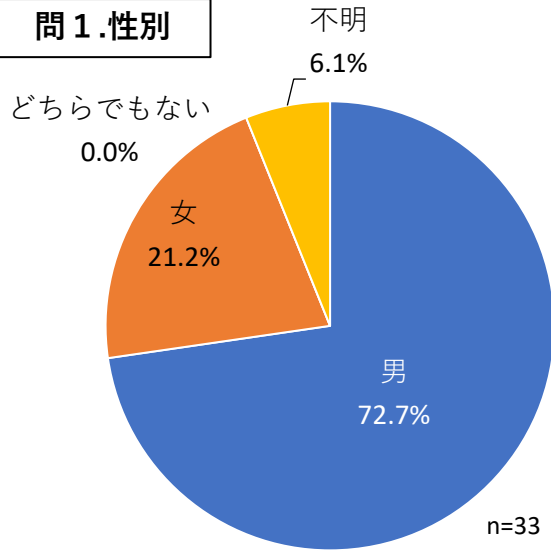
調査時期	2024年10月19日
調査パネル	調査票
サンプル数	33人（配付56名） 回収率58.9%

注）SA：単純回答、MA：複数回答、FA：記述式回答

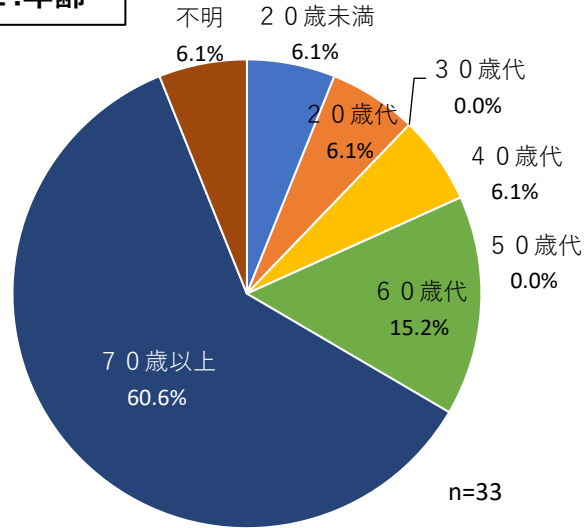
SA	問1	あなたの性別をお答えください。（1つに○）
SA	問2	あなたの年齢をお答えください。（1つに○）
SA	問3	あなたの職業をお答えください。（1つに○）
SA	問4	あなたがお住まいだった地域をお答えください。（1つに○）
SA	問5	諫早市を離れてどのくらいになりますか。（1つに○）
SA	問6	あなたの家族構成をお答えください。（1つに○）
MA	問7	あなたは、現在諫早市とどのように関わっていますか。（あてはまるものすべてに○）
SA	問8	あなたは、諫早市について情報を収集していますか。（1つに○）
MA	問8-1	問8で「収集している」と回答した方は、よろしければ情報収集の方法を教えてください。（あてはまるものすべてに○）
SA	問9	あなたは、諫早市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。（1つに○）
SA	問10	あなたは、友人・知人に諫早市への”観光”をどの程度お勧めしたいですか。（1つに○）
SA	問11	あなたは、友人・知人に諫早市への”移住”をどの程度お勧めしたいですか。（1つに○）
SA	問12	あなたは、将来、諫早市に住みたいを思われますか。（1つに○）
MA	問13	今後、諫早市全体で特に重点的に取り組んだ方が良いと思われる施策を3つまで選んでください。
FA	問14	自由意見 10年後の諫早市に対する期待、まちづくりに関するご意見、ご要望などを自由にお書きください。

③東京諫早会会員アンケート調査

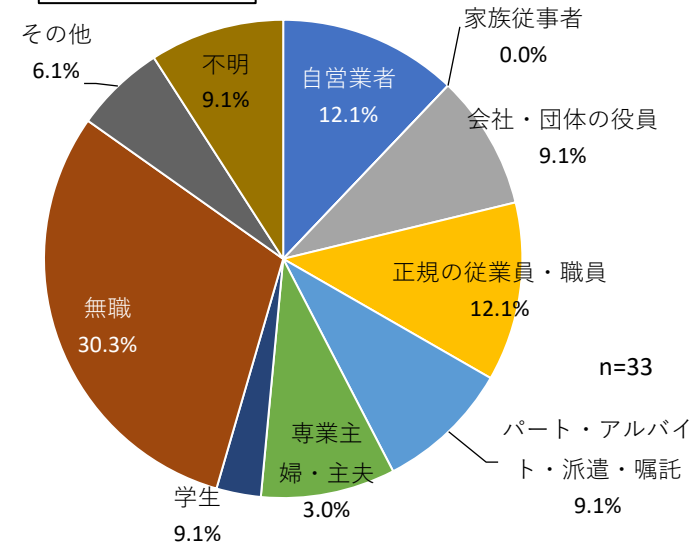
問1.性別



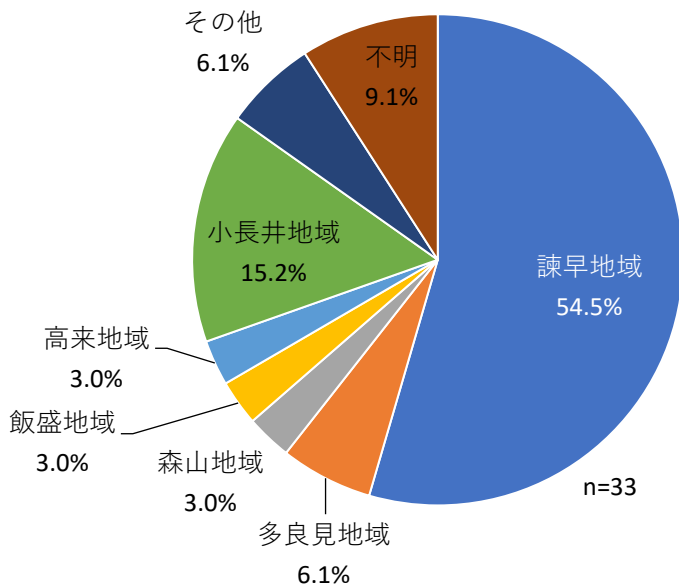
問2.年齢



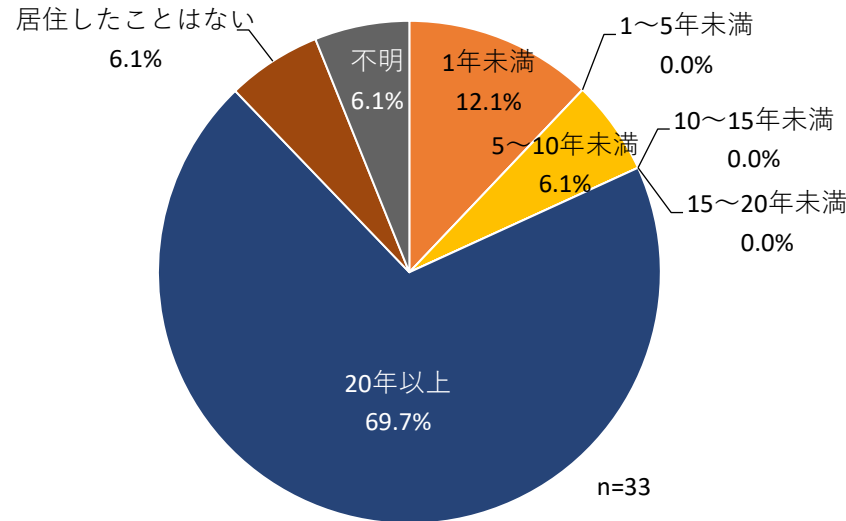
問3.職業



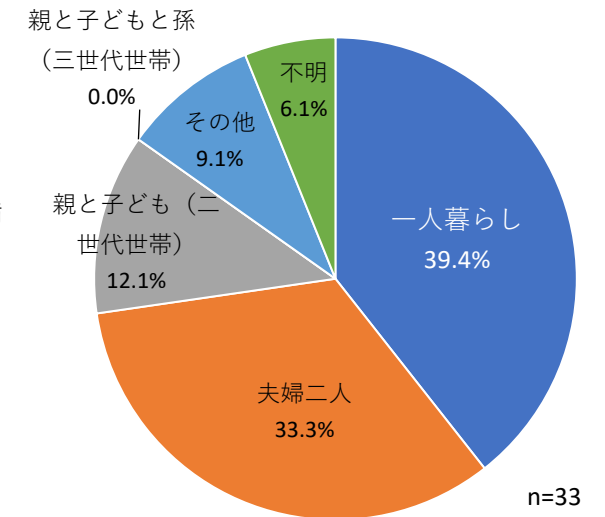
問4.お住まいだった地域



問5.諫早市を離れてどれくらい



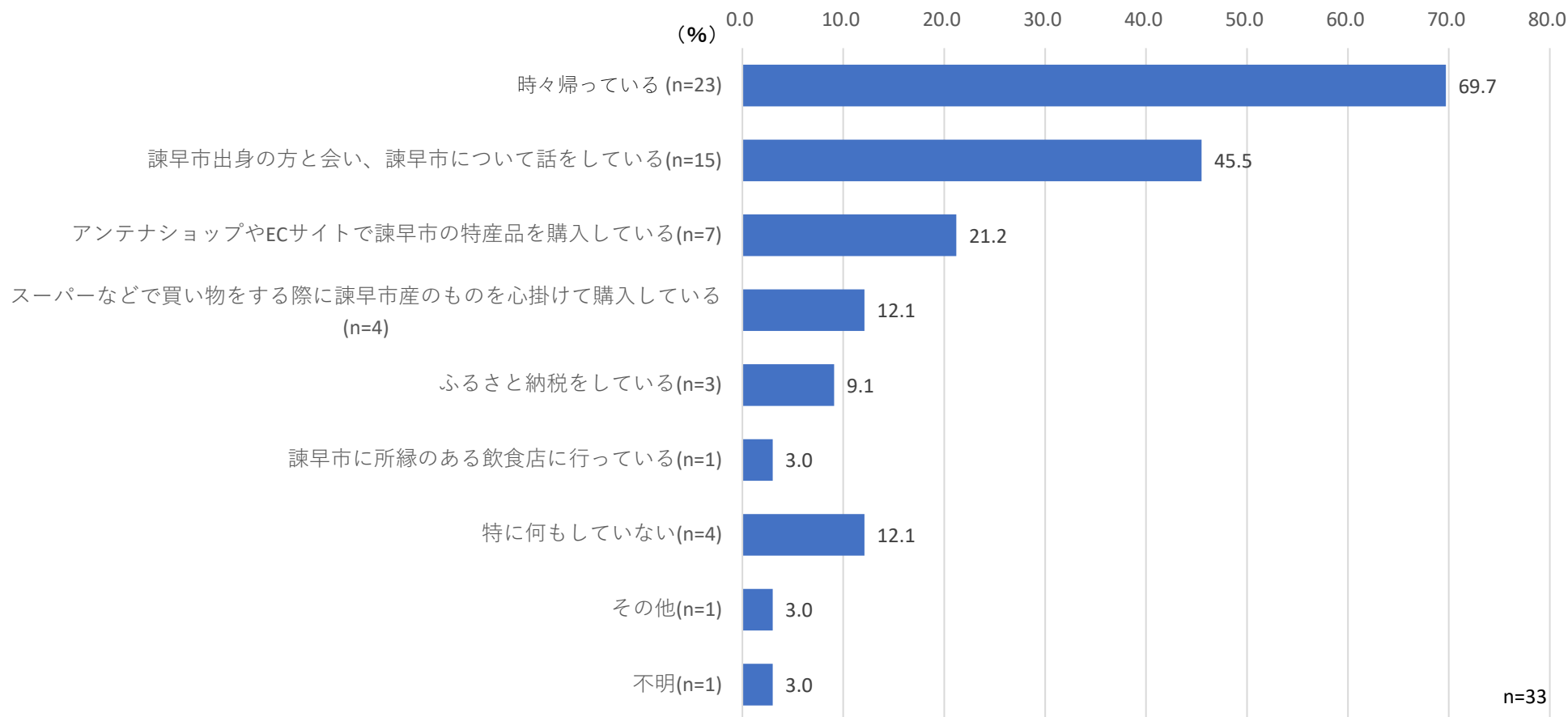
問6.家族構成



問7. あなたは、現在諫早市とどのように関わっていますか。（あてはまるものすべてに○）

約8割が「時々帰郷する」など何らかの形で市と関わりを持っている。

- 「時々帰っている」が最も多く69.7%、次いで「諫早市出身の方と会い、諫早市について話をしている」の45.5%が続く。
- 「特に何もしていない」「不明」を選択した方は全体の2割と、会員の多くが諫早市と何らかの形で関わりを持っている。

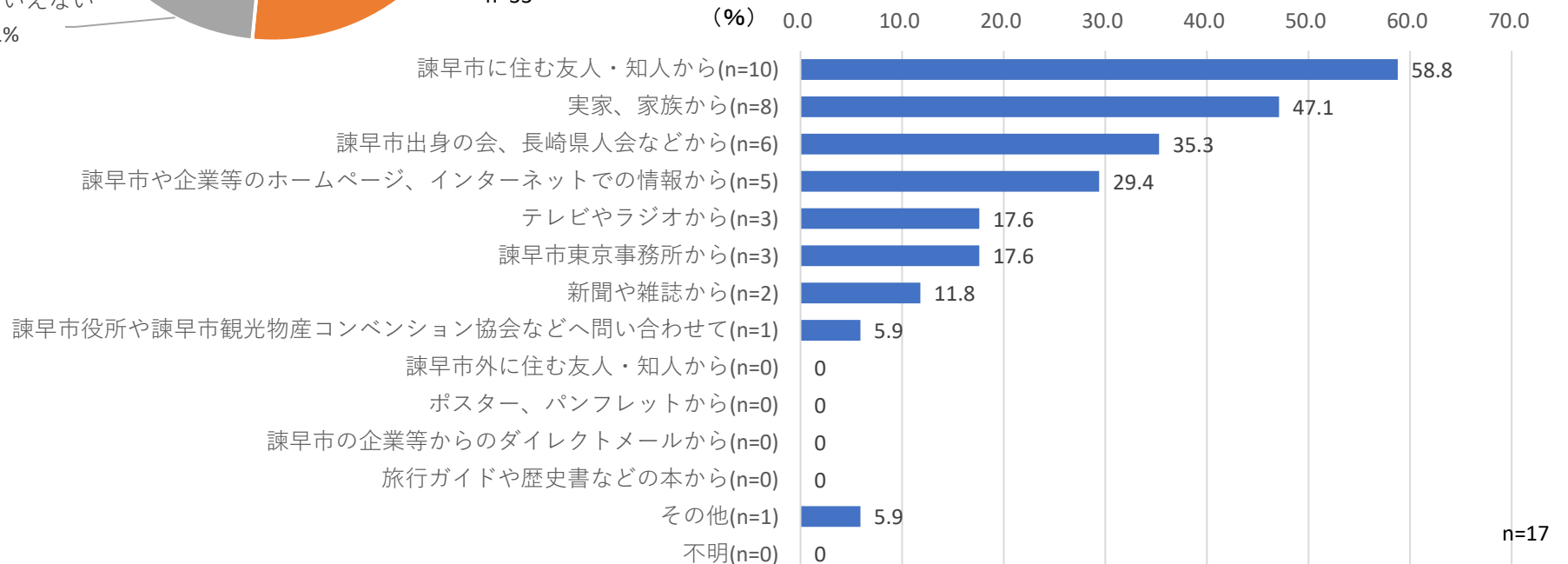
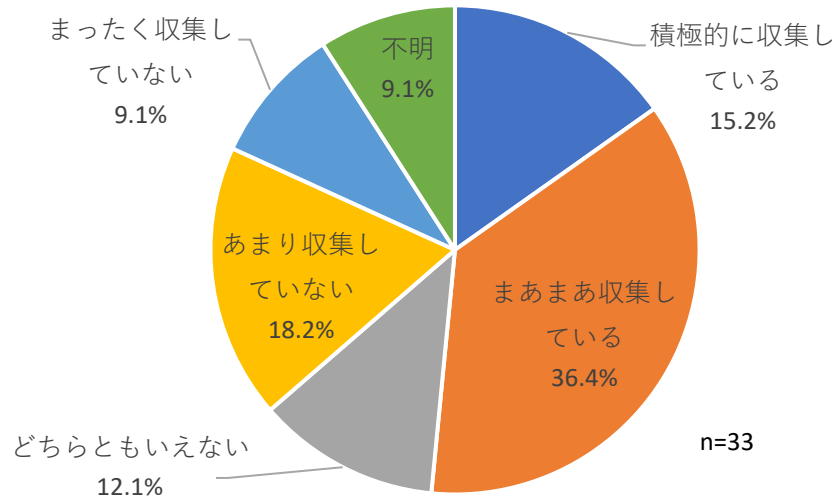


問8. あなたは、諫早市について情報を収集していますか。(1つに○)

問8-1. 問8で「収集している」と回答した方は、よろしければ情報収集の方法を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

情報を収集しているのは5割。情報収集の方法では、「市在住の友人・知人」「家族」など人を通じた収集が上位。

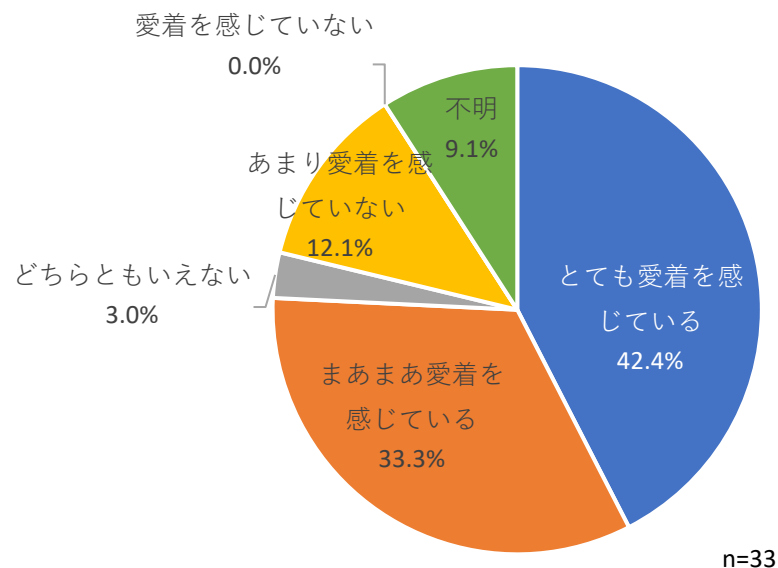
- 「積極的に収集している」及び「まあまあ収集している」の合計が51.6%、「あまり収集していない」及び「まったく収集していない」の合計が27.3%となった。
- 情報収集方法としては、「諫早市に住む友人・知人から」が最も多く58.8%、次いで「実家、家族から(47.1%)」、「諫早市出身の会、長崎県人会などから(35.3%)」と続く。



問9. あなたは、諫早市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。（1つに○）

約8割が諫早市に愛着を感じている。市への愛着度は高い。

- 「とても愛着を感じている」及び「まあまあ愛着を感じている」の合計が75.7%、「あまり愛着を感じていない」が12.1%、「愛着を感じていない」は0%となった。



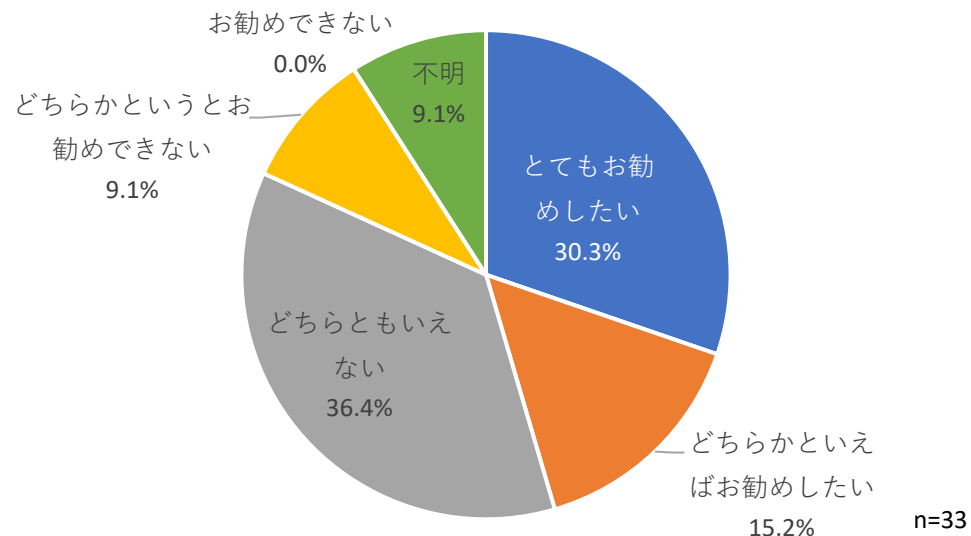
■回答理由(自由意見)

- 生まれ育った所であり、まだ健在な旧友もいる。(70歳以上・男性)
- 東京はアウェイ感がある。(40歳代・男性)
- 生まれた時からじいちゃんばあちゃん父ちゃん母ちゃん、家族みんなで諫早に住んでいたから。(70歳以上・女性)

問10. あなたは、友人・知人に諫早市への”観光”をどの程度お勧めしたいですか。（1つに○）

約5割が“観光”を「お勧めしたい」と回答。一方で、「どちらともいえない」も約4割

- 「とてもお勧めしたい」及び「どちらかといえばお勧めしたい」の合計が45.5%、「どちらかというとお勧めできない」が9.1%、「お勧めできない」は0%であった。
- 「どちらともいえない」が36.4%で最も回答率が高く、次いで「とてもお勧めしたい」の30.3%が続く。



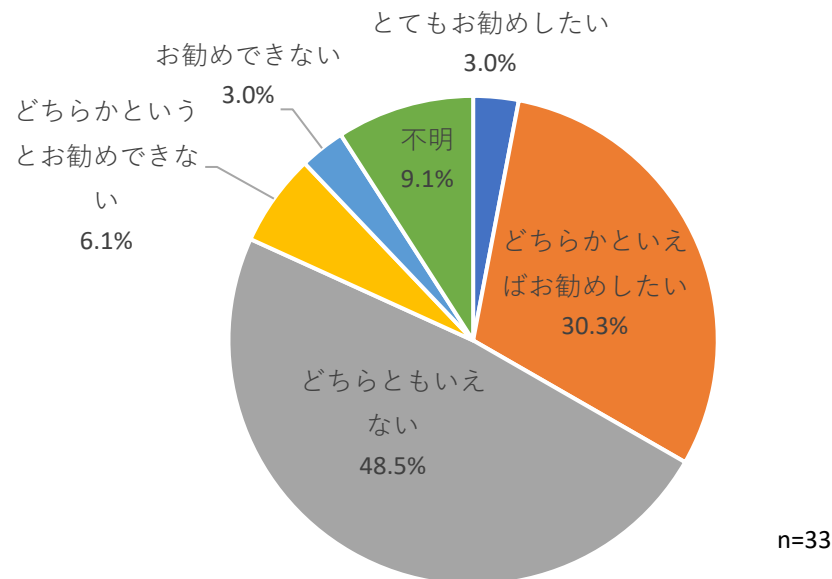
■お勧めしたいところ、お勧めできないところなど(自由意見)

- 「とてもお勧めしたい」と回答した方
 - ローイング関係(70歳以上・男性)
 - 関東にはない地方感、人の量など。(40歳代・男性)
 - 公園(70歳以上・女性)
- 「どちらともいえない」と回答した方
 - お勧めするような所が少ない。(70歳以上・男性)

問11. あなたは、友人・知人に諫早市への”移住”をどの程度お勧めしたいですか。（1つに○）

「どちらともいえない」が最も多く全体の約5割を占める。

- 「お勧めしたい」及び「どちらかといえばお勧めしたい」の合計が33.3%、「どちらかというとお勧めできない」及び「お勧めできない」の合計が9.1%となった。
- 「どちらともいえない」が最も多く48.5%、次いで「どちらかといえばお勧めしたい」の30.3%が続く。



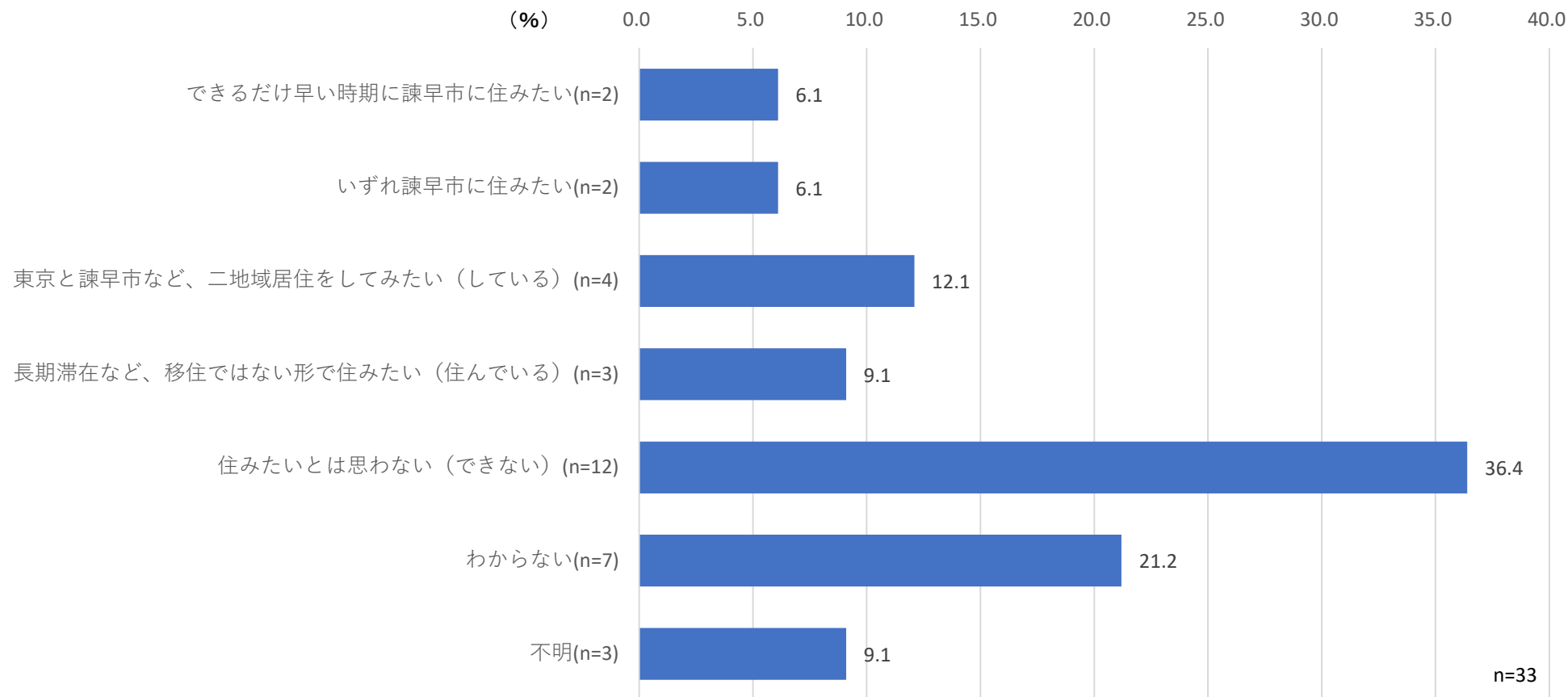
■お勧めしたいところ、お勧めできないところなど(自由意見)

- 「どちらかといえばお勧めしたい」と回答した方
 - 自分自身が移住したいが、思うだけである。(70歳以上・男性)
- 「どちらともいえない」と回答した方
 - 仕事がないのかもと思う。(40歳代・男性)

問12. あなたは、将来、諫早市に住みたいを思われますか。（1つに○）

「住みたいとは思わない（できない）」が36.4%。将来的な市への居住意向は24.3%（二地域居住含む）

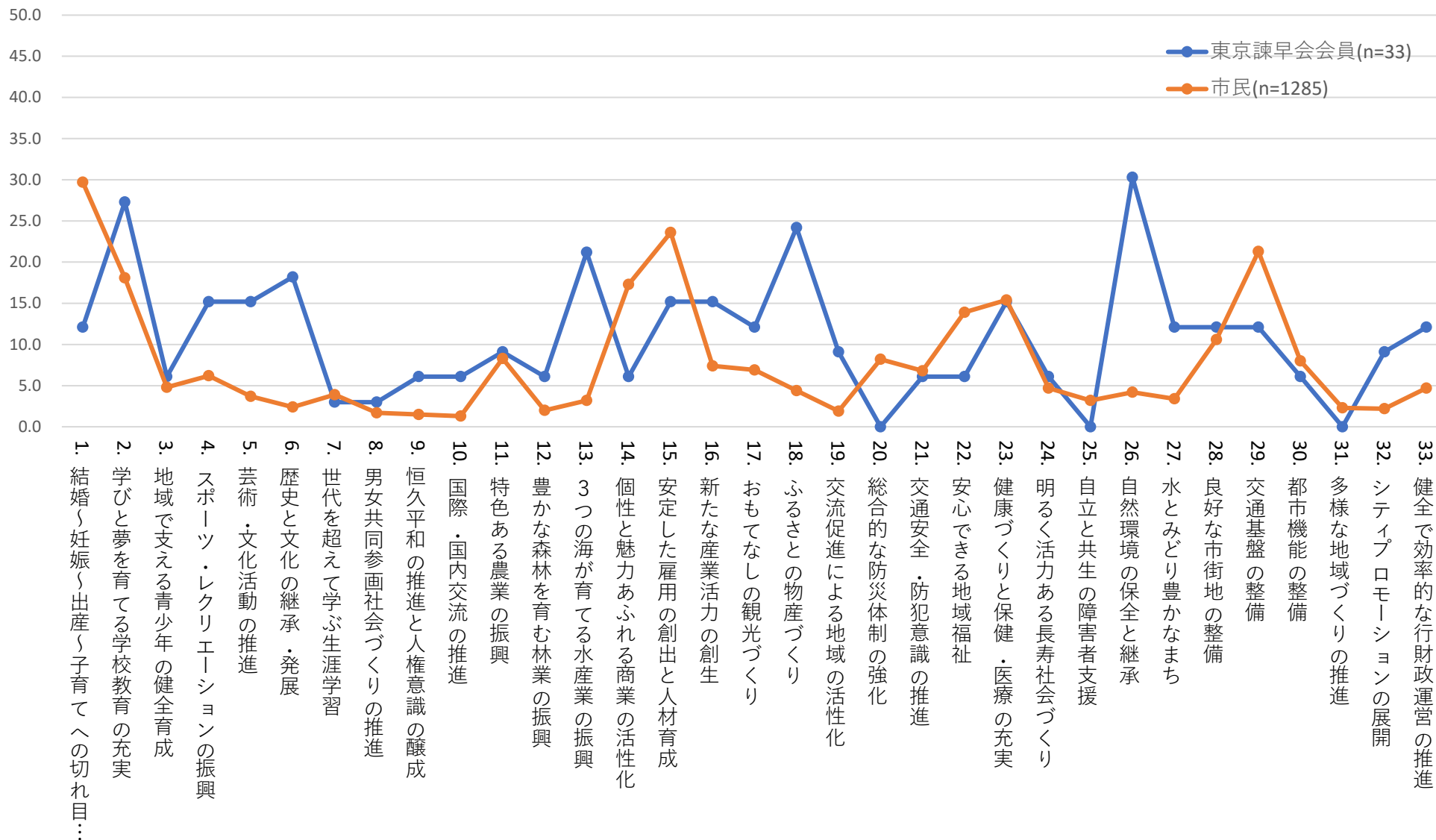
- 「住みたいとは思わない（できない）」が最も多く36.4%、次いで「わからない（21.2%）」、「東京と諫早市など、二地域居住をしてみたい（している）（12.1%）」が続く。
- 二地域居住を含め将来的に諫早市への居住を検討しているのは、24.3%となった。



問12. 今後、諫早市全体で特に重点的に取り組んだ方が良いと思われる施策を3つまで選んでください。

「自然環境」「学校教育」「物産」「水産業」「歴史・文化」が上位5項目。

- 「26. 自然環境の保全と継承(30.3%)」「2.学びと夢を育てる学校教育の充実(27.3%)」「18.ふるさとの物産づくり(24.2%)」「13.3つの海が育てる水産業の振興(21.2%)」「6.歴史と文化の継承・発展(18.2%)」が上位5項目



問16. 自由意見

10年後の諫早市に対する期待、まちづくりに関するご意見、ご要望などを自由にお書きください。

カテゴリ(件数)	主な意見
観光と交通の改善 (3)	<ul style="list-style-type: none">駅前眼鏡橋にモニュメントの水（池）が必要ではないか。トランスコスモスタジアムでのイベント誘致やスタジアムシティへの交通手段の便利化を希望。（新幹線開通後、空港から諫早駅へのバス便減少に対する意見があった。）諫早での民宿や観光地巡りのアピールをもっと行うべき。
市政への期待・応援 (3)	<ul style="list-style-type: none">人口減少が心配市長に頑張ってほしい。ローイングもよろしくお願いします。核兵器廃絶は長崎県全体で取り組むべきで、諫早市が先駆けるべき。
商店街・街並みへの意見 (2)	<ul style="list-style-type: none">市街商店が力がなく淋しい感じがする。街を歩いても人通りが無く、無力感があるとの声も聞く。ふるさと諫早の写真は非常に良い。
娯楽・生活環境の充実 (2)	<ul style="list-style-type: none">映画館など娯楽施設が欲しいです。さらなる発展を望みます。
安全性・住みやすさへの評価 (2)	<ul style="list-style-type: none">親戚、いとこがいるので良い町で、今のままで良いと思う。長崎県が全国第3位の犯罪が少ない県と知り、大変嬉しく思った。